

県トヲ新聞

第75号
発行者
富山県トラック協
富山市水橋沖188
TEL 076(479)6311
FAX 076(479)6300

今第75号は
田村・中田が
担当しました

次回担当は
花井さん
大石さん
よろしく
お願いします



社長 雑感 コロナウイルスは 収束に向かうか？

昨年初めから続くコロナウイルスの流行は、間もなく二年になるうとして、ワクチンの接種も進み、このところ感染者の数が減り、緊急事態宣言も解除され先行きにかすかな明かりが見えている。デルタ株の強い感染力により、流行初期に少なかつたアジア諸国でも多くの感染者を出し、日本では八月二〇日に全国の感染者数が二五八六八八人に達したが、幸い現在は四〇〇人台で二か月弱の間に六〇分の一まで減少している。この急激な減少の原因はよくわかっていないようだが、二年の間にコロナに対抗する手段が確立されつつあるのも事実だと思ふ。

この間を振り返ると感染対策が国によって異なり、冷静な判断力と適切な実行力を有した国が現在、コロナ前の生活状況により近い状態を実現していると思う。ワクチン接種の早期判断、証明書の発行や法整備によって飲食やイベントが実行され、感染者数が日本より多いところでも、経済が動き出している。一方日本はウィズコロナと言いつつ、再度の感染爆発が有れば(第六波)緊急事態宣言で対応するであろう。コロナの対応策が徐々に確立され、これまでの対策を見直すチャンスがあっても、一旦決めたルールは変えたくないように思える。

現在までに世界で五〇〇万人近い人がコロナで亡くなっている。ただの風邪と呼ぶには多すぎる。しかしいつの日かコロナは、ただの風邪として扱われる日が来る。スペイン風邪もそうだった。スペイン風邪が無くなったわけではなく、対応する薬が開発され今は、ただの風邪になったのだ。

今後コロナの大きな波が来るたびに、世の中を止めていたのでは、いつまでたっても収束に向かう事は無い。共存しながら、ただの風邪に持っていく生活様式を確立していく事が必要であると考えている。そしてその決断が今問われている。

吉澤比佐志



フォークリフト講習を実施しました！

九月十一日(土)にトヨタL&F様の協力のもと、社内でフォークリフトの講習が行われました。残暑が残り、汗ばむなかでの開催となりましたが、みなさん真剣に参加されていました。作業時はしっかりと指差し確認を行い、周りの安全を確認して操作を行いました！



祝 内定式を開催しました

来年四月に入社予定の糟谷さんの内定式を行いました。吉澤社長より内定証書授与の後、緊張した様子でしたが、しっかりと決意表明をしていただきました。入社まで時間があるので、存分に残りの学生生活を満喫して、春から一緒に働けることを楽しみにしています！

(中田)



毎日の献立

料理というものを全然してこなかった田村です。夜ご飯を作るようになって一年以上経ちました！腕……察してください。(笑) 毎日「今日は何作るかな」と考えるわけですが、どうしてもワンパターンになりがちです。そこで私がよく参考にしているお三方を紹介したいと思います！一人目はリュウジさんです。愉快なお兄さんです。おそろく知っている人も多いのではないのでしょうか。いかに簡単に作れるかを重要視する私にはすごく合っています。ナスのから揚げ、ポテトサラダ、青椒肉絲は美味しく作ります！YouTubeにたくさん動画が上がっているのぜひ見てみてください。

二人目はしんやさんです。インスタで発見して、レシピ本も購入しました！鶏肉を使った料理をすることが多いので、特に参考にしています。どのレシピを作ってもとてもおいしいです。三人目はコウケンテツさんです。こちらもYouTubeで見ることが出来ます。簡単すぎず、難しすぎずちょうどいい感じのレシピが多いです！いつも人柄に癒されながら動画を見ている田村です。最近はお皿にもこだわりがでてきました。お皿がかわいいと料理も華やかに見えます。

先日ずつと行きたかった滑川市にある「朱雀堂」という美濃焼が売っている雑貨屋さんに行ってきました。店内には素敵なお皿がたくさん並んでいました。全部欲しいのを我慢して、小鉢と大皿を購入しました。うれしい……今はネットでもいろいろと売ってたりしますが、実際に見て買うのが一番ですね！行ける時が来たら県外にお皿巡りの旅に行ってみようと思います。そのときまでにもっと料理の腕前をあげておかないと……！

(田村)



今年4月滑川市瀬羽町にオープンしました



二〇二一年度 下期キックオフ

下期のキックオフが十月一日に開催されました。各部門より売上目標と品質目標の決意表明が行われ、その後下期の個人目標を片手に勝たせたい、気合いを入れました。社員全員が目標達成できるように、一丸となって取り組んでいきます。

(中田)



サイコロ振って日本縦断！

どこか旅行に行きたいな、と思い立ってもまだまだ気軽には出掛けられない状況が続いているので、せめて気分だけでも思い掛けた電線、昭和、平成、令和も定番！というゲームソフトを購入しました。目的を指して日本全国をまわることで有名なゲームなのですが、双六としてだけでなく、実在する施設(名称はパロディですが)や季節ごとのイベント・名所を見て回るのも醍醐味の一つ。当然勝ち負けはあるものの、家族でも楽しめる内容となっています。

ゲーム内で観光名所や日本の三大〇〇などが紹介されているのを見てみると、やっぱり実際に見て体感したいものです。コロナが落ち着いたら行こうと密やかに思いつつ、今はおとなしくサイコロに従って北へ南へと列車を走らせ、全国楽しんで回ろうと思えます。

(中田)

